

第一編 平成21年度の市町村税決算の概況

1. 市町村歳入と市町村税収入

(1) 市町村税収入額の推移

市町村税の収入額は、平成16年度(8,627億円)以降は上昇が続いていたが、21年度は5年振りに低下し、9,641億円の収入となった。前年度と比較すると、251億円(-2.5%)の減収である。

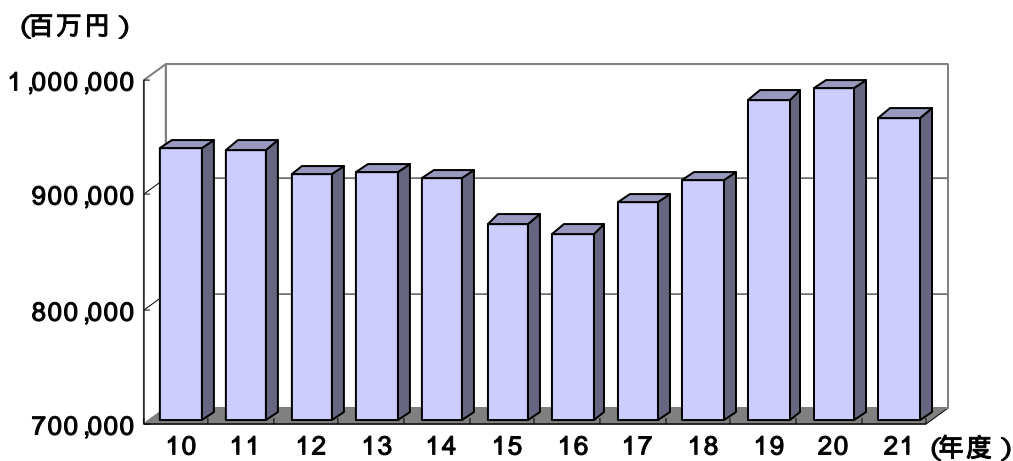
1-1-1表 市町村税収入額の推移

(単位:百万円、%)

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
千葉県	税収入額A	936,608	936,327	914,139	916,556	910,608	871,421	862,704	890,003	909,510	979,975	989,214	964,083
	歳入総額B	1,845,812	1,892,464	1,797,515	1,832,155	1,807,724	1,819,446	1,816,688	1,815,238	1,800,714	1,829,788	1,828,931	1,977,991
	A/B (%)	50.7	49.5	50.9	50.0	50.4	47.9	47.5	49.0	50.5	53.6	54.1	48.7
全国	税収入額A	18,684,792	18,593,132	18,090,312	18,142,477	17,822,288	17,239,738	17,231,954	17,667,049	18,160,960	19,472,842	19,546,461	18,674,113
	歳入総額B	54,175,770	55,507,450	52,804,183	52,938,099	51,796,561	51,195,752	50,650,037	50,478,606	49,361,930	49,499,476	50,213,527	53,554,717
	A/B (%)	34.5	33.5	34.3	34.3	34.4	33.7	34.0	35.0	36.8	39.3	38.9	34.9

全国の数値は「平成23年度地方税に関する参考計数資料(総務省)」より抜粋。

1-1-1図 市町村税収入の推移(千葉県)



(2) 歳入総額に占める市町村税収入額の割合

県内全市町村の平成21年度の歳入総額(1兆9,780億円)に占める市町村税収入額(9,641億円)の割合は、前年度より5.4ポイント減少し、48.7%となり、17年度以降4年振りに50%を下回った。

これは、歳入総額が前年度と比較して1,491億円(8.2%)上昇したにもかかわらず、市町村税収入額が前年度と比較して251億円(2.5%)減少したことによる。

なお、全国の歳入総額に占める市町村税の割合も、対前年度比で4ポイント減少した。

1-1-2表 市町村歳入の構成割合

(単位:百万円,%,ポイント)

年度	17年度		18年度		19年度		20年度		21年度			
	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合(A)	金額	構成割合(B)	増減(B)-(A)	
歳入内訳												
千葉県	市町村税	890,003	49.0	909,510	50.5	979,975	53.6	989,214	54.1	964,083	48.7	5.3
	地方譲与税	42,566	2.4	60,589	3.4	21,182	1.2	20,375	1.1	19,057	1.0	0.1
	地方特例交付金等	33,084	1.8	27,167	1.5	6,072	0.3	12,074	0.7	11,869	0.6	0.4
	地方交付税	124,764	6.9	111,903	6.2	103,543	5.7	108,717	5.9	116,851	5.9	0.0
	国県支出金	208,838	11.5	202,593	11.2	227,370	12.4	249,169	13.6	359,142	18.2	4.5
	地方債	172,594	9.5	162,042	9.0	161,363	8.8	137,157	7.5	167,563	8.5	1.0
	繰越金	54,364	3.0	55,641	3.1	51,991	2.8	50,273	2.7	63,127	3.2	0.4
	その他	289,026	15.9	271,269	15.1	278,292	15.2	261,953	14.3	276,298	14.0	0.4
	歳入合計	1,815,238	100.0	1,800,714	100.0	1,829,788	100.0	1,828,931	100.0	1,977,991	100.0	
	全国	市町村税	17,667,049	35.0	18,160,960	36.8	19,472,842	39.3	19,546,461	39.3	18,674,113	34.9
歳入合計		50,478,606	100.0	49,361,930	100.0	49,499,476	100.0	50,213,527	100.0	53,554,717	100.0	

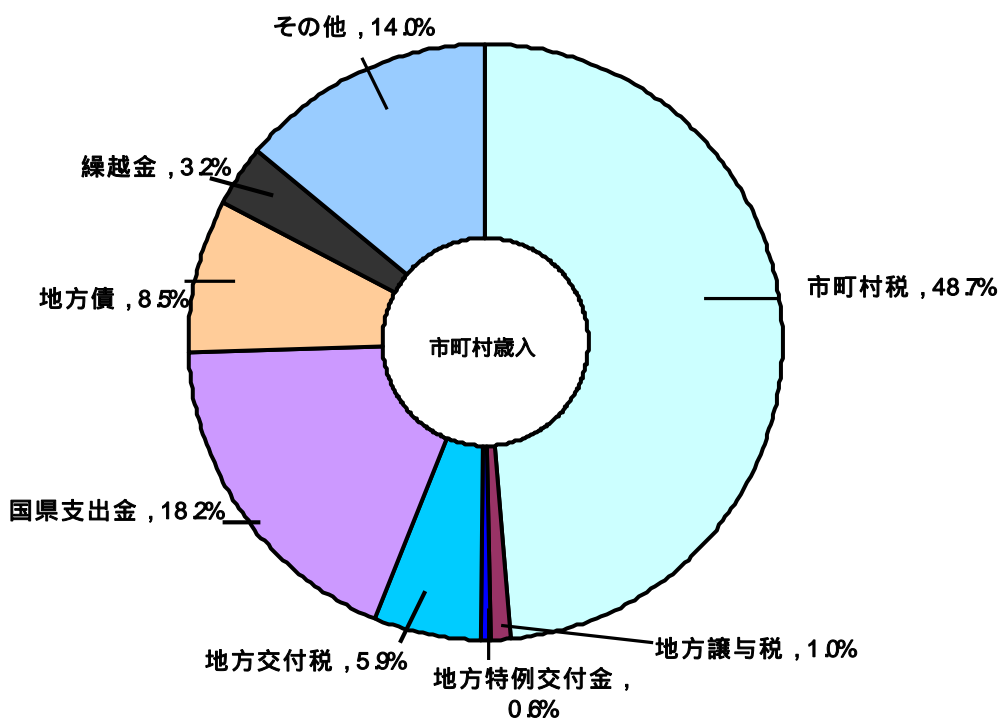
(注) 1 市町村税(全国)には、東京都が徴収した市町村税相当額は含まない。

2 構成割合の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

3 全国の数値は平成23年度地方税に関する参考計数資料(総務省)より抜粋。

4 H19年度の地方特例交付金等については、特別交付金を含む。

1-1-2図 平成21年度市町村歳入の構成割合(千葉県)



次に税収割合を市町村別にみると1-1-3、4表のとおりである。これによれば、市部が高く(市平均49.7%)、町村部が低く(町村平均31.6%)なっている。

また、税収割合の高い団体、低い団体を見てみると、地域的には東葛飾、葛南、千葉、印旛、君津地域等のうち、人口の多い地域や大企業、工場等の立地する地域に高い団体が多く、安房地域等に低い団体が多く見受けられ、団体間に著しい格差が生じている。

1-1-3表 税収割合の高い団体,低い団体

	20年度 (%)				21年度 (%)			
税収割合の高い団体	佐君	倉津	市	66.6	浦	安	市	63.0
	袖	ケ	浦	66.2	袖	ケ	浦	62.7
	船	ケ	浦	65.7	市	川	市	59.1
	浦	橋	市	65.3	船	橋	市	58.5
	柏	安	市	63.2	佐	倉	市	57.8
	市		市	62.5	富	津	市	55.8
	市	川	市	62.0	君	津	市	55.1
	市	原	市	60.9	松	戸	市	54.8
	習	志	野	59.5	市	原	市	54.7
	流	山	市	58.5	習	志	野	53.9
税収割合の低い団体	南	房	総	20.3	南	房	総	14.6
	鋸	南	市	21.9	鋸	南	市	18.8
	横	芝	光	23.1	い	す	み	22.0
	大	多	喜	26.6	横	芝	喜	22.1
	睦	沢	み	27.1	大	多	喜	23.9
	い	す	市	27.3	旭		市	24.2
	旭		市	27.9	睦	沢	市	24.5
	鴨	川	市	29.4	山	武	市	24.6
	九	十	里	29.4	匝	武	市	26.0
	印	九	村	29.4	東	瑳	市	26.0
	旗			庄		町		
市計			54.1				49.7	
町村計			34.9				31.6	
県計			53.1				48.7	

1-1-4表 平成21年度税収入割合

単位:千円,%)

市町村名	区分	平成21年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
1	千葉市	358,020,794	172,371,636	48.1	54.7	6.6
2	銚子市	24,334,044	8,365,110	34.4	38.3	3.9
3	市川市	131,668,727	77,862,121	59.1	62.0	2.9
4	船橋市	161,379,067	94,429,856	58.5	65.3	6.8
5	館山市	17,833,643	6,124,464	34.3	39.1	4.8
6	木更津市	38,267,018	17,899,217	46.8	51.0	4.2
7	松戸市	125,646,635	68,819,413	54.8	55.4	0.6
8	野田市	45,493,168	22,139,018	48.7	53.0	4.3
9	茂原市	27,924,913	13,932,883	49.9	54.6	4.7
10	成田市	59,561,606	29,904,453	50.2	57.2	7.0
11	佐倉市	42,536,553	24,606,413	57.8	66.6	8.8
12	東金市	18,963,566	7,435,720	39.2	46.5	7.3
13	旭市	28,878,040	6,987,468	24.2	27.9	3.7
14	習志野市	47,759,910	25,746,010	53.9	59.4	5.5
15	柏市	118,260,538	63,090,702	53.3	62.5	9.2
16	勝浦市	7,926,573	2,243,380	28.3	34.5	6.2
17	市原市	90,288,858	49,417,963	54.7	60.9	6.2
18	流山市	42,334,277	22,712,891	53.7	58.5	4.8
19	八千代市	52,682,775	27,002,732	51.3	56.7	5.4
20	我孫子市	34,746,069	18,609,305	53.6	55.1	1.5
21	鴨川市	16,522,888	4,365,833	26.4	29.4	3.0
22	鎌ヶ谷市	27,969,338	13,369,792	47.8	53.8	6.0
23	君津市	31,056,155	17,117,589	55.1	66.2	11.1
24	富津市	16,072,792	8,973,989	55.8	56.7	0.9
25	浦安市	62,846,489	39,597,711	63.0	63.2	0.2
26	四街道市	25,460,121	11,026,170	43.3	47.6	4.3
27	袖ヶ浦市	21,756,308	13,647,040	62.7	65.7	3.0
28	八街市	19,694,314	7,288,969	37.0	39.0	2.0
29	印西市	34,518,806	15,242,693	44.2	50.2	6.0
30	白井市	18,440,349	9,004,185	48.8	49.2	0.4
31	富里市	13,630,282	6,187,763	45.4	53.1	7.7
32	南房総市	27,768,712	4,061,466	14.6	20.3	5.7
33	匝瑳市	14,877,349	3,863,914	26.0	31.2	5.2
34	香取市	31,126,030	9,272,966	29.8	34.4	4.6
35	山武市	23,210,541	5,707,616	24.6	29.6	5.0
36	いすみ市	18,616,558	4,088,971	22.0	27.3	5.3

単位:千円,%)

市町村名	区分	平成 21年度			前年度 割合 (D)	増減 C - D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B / A (C)		
37	酒々井町	5,992,389	2,612,692	43.6	51.1	7.5
38	栄町	6,881,149	2,664,312	38.7	47.7	9.0
39	神崎町	2,803,949	795,882	28.4	31.9	3.5
40	多古町	6,467,662	2,052,649	31.7	37.7	6.0
41	東庄町	5,484,127	1,426,372	26.0	32.3	6.3
42	大網白里町	13,192,716	5,076,326	38.5	40.4	1.9
43	九十九里町	5,740,005	1,571,327	27.4	29.4	2.0
44	芝山町	4,811,221	2,314,822	48.1	48.9	0.8
45	横芝光町	11,415,711	2,521,609	22.1	23.1	1.0
46	一宮町	3,989,663	1,348,173	33.8	36.4	2.6
47	睦沢町	3,201,993	784,960	24.5	27.1	2.6
48	長生村	4,936,968	1,614,293	32.7	38.8	6.1
49	白子町	4,152,041	1,341,124	32.3	35.9	3.6
50	長柄町	3,839,340	1,215,197	31.7	40.9	9.2
51	長南町	4,384,513	1,274,884	29.1	31.9	2.8
52	大多喜町	4,917,604	1,177,758	23.9	26.6	2.7
53	御宿町	3,372,116	960,604	28.5	32.8	4.3
54	鋸南町	4,333,878	812,914	18.8	21.9	3.1
	市計	1,878,073,806	932,517,422	49.7	55.2	5.5
	町村計	99,917,045	31,565,898	31.6	34.9	3.3
	県計	1,977,990,851	964,083,320	48.7	54.1	5.4

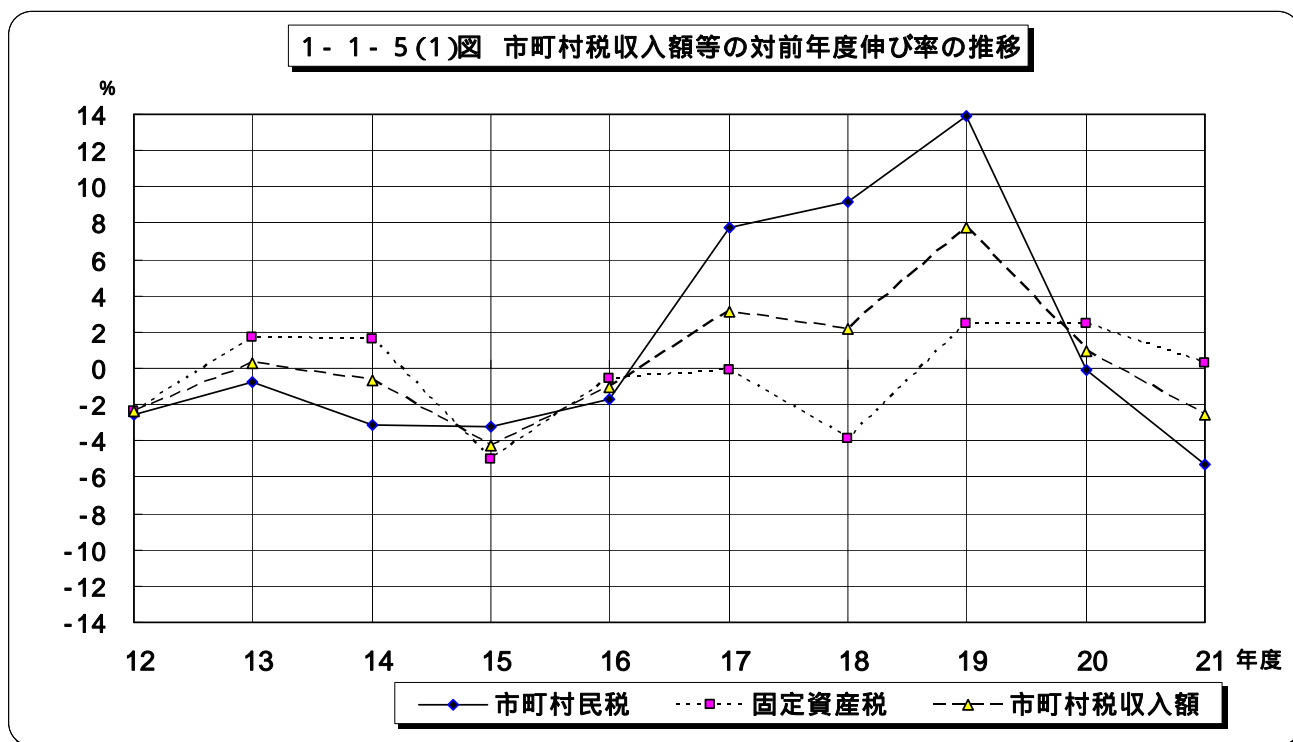
注) 印西市の「前年度割合D」には、旧印旛村、旧本埜村を合算している。

(3) 税目別市町村税収入額の状況

税目別の収入額及び税込総額の前年度に対する伸び率は、1-1-5表及び1-1-5(1)~(3)図に示すとおりである。また、税込総額及び市町村民税と固定資産税の対前年度伸び率の推移は1-1-6表のとおりである。税込総額の伸び率は、この2つの税目の動向に大きく左右される。

ア 平成21年度の特徴

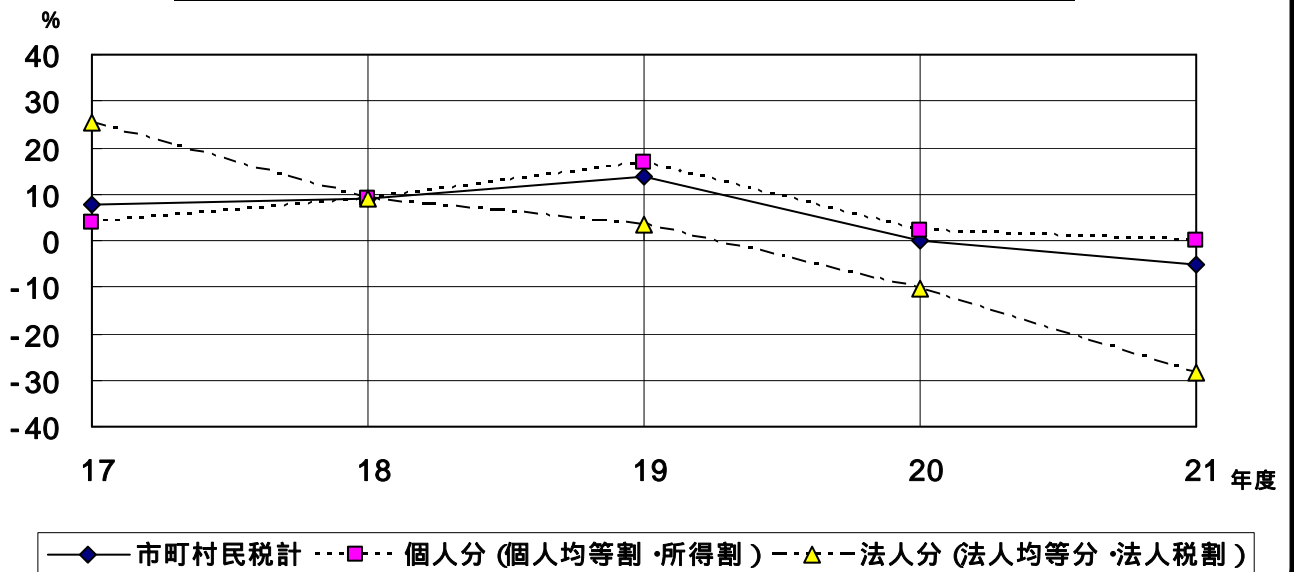
収入額の伸び率に関しては、市町村民税が前年度の-0.1%を更に下回る-5.3%になり、税込総額(国民健康保険税を除く)の伸び率低下の要因となったが、固定資産税は0.3%の微増。収入額は前年度より251億円減(2.5%の減)の9,641億円となった。



ア) 市町村民税

景気の低迷を反映して、個人分(個人均等割及び所得割)については、約28億円の減収(0.7%減)となり、法人分(法人均等割及び法人税割)については約233億円の減収(28.6%減)。その結果、市町村民税全体では約251億円の減収(2.5%減)となった。

1-1-5(2)図 税目別収入額前年度伸び率の推移(市町村税)

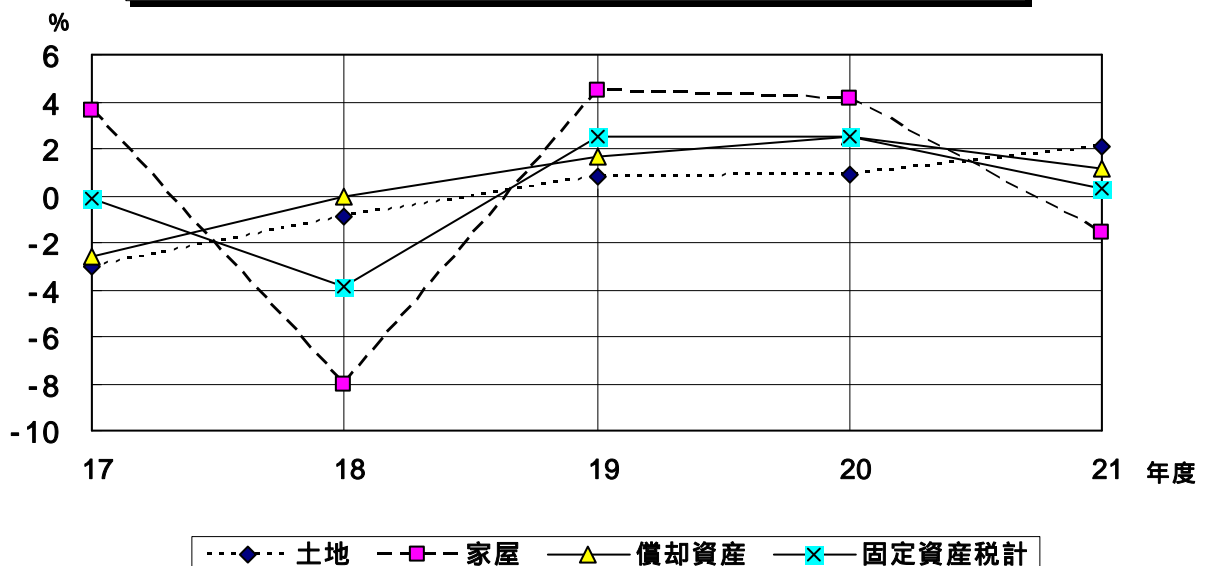


(イ) 固定資産税

土地については、評価替えによって、宅地の評価額が上昇したことにより約29億円の増収(2.1%の増)となり、家屋については、既存家屋の価格下落が新增築分の増加を上回るため、26億円の減収(1.5%の減)となった。また、償却資産については約9億円の増収(1.2%増)となった。

その結果、交納付金も含めた固定資産税総額で約12億円の増収(0.3%の増)となった。

1-1-5(3)図 税目別収入額対前年度伸び率の推移(固定資産税)



1-1-5表 市町村税決算額の推移(県計)

税目	17年度決算額		18年度決算額		19年度決算額	
		対前年度 伸率		対前年度 伸率		対前年度 伸率
一 普通税	823,342,007	3.4	845,535,096	2.7	914,516,535	8.2
1 法定普通税	823,342,007	3.4	845,535,096	2.7	914,516,535	8.2
(1) 市町村民税	395,341,251	7.7	431,483,470	9.1	491,358,106	13.9
ア) 個人均等割	7,575,861	10.2	8,475,339	11.9	8,645,801	2.0
イ) 所得割	307,046,798	3.8	335,038,720	9.1	391,723,322	16.9
ウ) 法人均等割	15,346,583	2.4	15,383,759	0.2	15,796,201	2.7
エ) 法人税割	65,372,009	32.6	72,585,652	11.0	75,192,782	3.6
(2) 固定資産税	385,198,040	0.1	370,297,807	3.9	379,448,549	2.5
ア) 純固定資産税	382,152,509	0.1	367,278,449	3.9	376,536,113	2.5
土地	138,701,187	3.0	137,422,559	0.9	138,543,080	0.8
家屋	168,210,018	3.6	154,655,165	8.1	161,565,205	4.5
償却資産	75,241,304	2.6	75,200,725	0.1	76,427,828	1.6
イ) 交納付金	3,045,531	0.4	3,019,358	0.9	2,912,436	3.5
交付金	2,611,506	0.5	2,635,989	0.9	2,536,476	3.8
納付金	434,025	0.2	383,369	11.7	375,960	1.9
(3) 軽自動車税	5,005,998	5.1	5,261,048	5.1	5,548,858	5.5
(4) 市町村たばこ税	37,263,618	2.0	38,010,648	2.0	37,978,298	0.1
(5) 鉱産税	66,949	3.5	67,234	0.4	67,172	0.1
(6) 特別土地保有税	466,151	39.1	414,889	11.0	115,552	72.1
ア) 保有分	442,017	31.6	362,785	17.9	90,200	75.1
イ) 取得分	24,134	79.7	52,104	115.9	25,352	51.3
ウ) 遊休土地分						
2 法定外普通税						
二 目的税	66,661,160	0.2	63,975,232	4.0	65,458,368	2.3
1 法定目的税	66,661,160	0.2	63,975,232	4.0	65,458,368	2.3
(1) 入湯税	256,733	19.7	324,122	26.2	360,431	11.2
(2) 事業所税	9,208,779	1.7	9,267,315	0.6	9,519,202	2.7
(3) 都市計画税	57,195,648	0.1	54,383,795	4.9	55,578,735	2.2
ア) 土地	30,557,160	3.1	29,927,138	2.1	30,055,396	0.4
イ) 家屋	26,638,488	3.5	24,456,657	8.2	25,523,339	4.4
(4) 水利地益税						
(5) 共同施設税						
(6) 宅地開発税						
2 法定外目的税						
三 旧法による税						
合計(一～三)	890,003,167	3.2	909,510,328	2.2	979,974,903	7.7
国民健康保険税	87,008,825	2.0	91,472,047	5.1	92,459,888	1.1
国民健康保険料	98,098,750	3.9	98,196,800	0.1	99,800,231	1.6
国民健康保険税・料合計	185,107,575	3.0	189,668,847	2.5	192,260,119	1.4

(単位:千円,%)

20年度決算額		21年度決算額		区分
	対前年度 伸 率		対前年度 伸 率	
922,249,045	0.8	896,728,178	2.8	一 普通税
922,249,045	0.8	896,728,178	2.8	1 法定普通税
490,908,877	0.1	464,816,699	5.3	(1) 市町村民税
8,929,976	3.3	9,016,592	1.0	ア) 個人均等割
400,352,748	2.2	397,510,839	0.7	イ) 所得割
15,819,608	0.1	15,711,639	0.7	ウ) 法人均等割
65,806,545	12.5	42,577,629	35.3	エ) 法人税割
388,819,012	2.5	390,066,500	0.3	(2) 固定資産税
386,265,851	2.6	387,477,264	0.3	ア) 純固定資産税
139,735,242	0.9	142,634,598	2.1	土地
168,187,227	4.1	165,584,811	1.5	家屋
78,343,382	2.5	79,257,855	1.2	償却資産
2,553,161	12.3	2,589,236	1.4	イ) 交納付金
0	100.0	0		交付金
0	100.0	0		納付金
5,781,874	4.2	6,013,035	4.0	(3) 軽自動車税
36,481,308	3.9	34,995,068	4.1	(4) 市町村たばこ税
66,106	1.6	66,112	0.0	(5) 鉱産税
191,868	66.0	770,764	301.7	(6) 特別土地保有税
163,064	80.8	273,062	67.5	ア) 保有分
28,804	13.6	497,702	1627.9	イ) 取得分
0		0		ウ) 遊休土地分
0		0		2 法定外普通税
66,965,009	2.3	67,354,817	0.6	二 目的税
66,965,009	2.3	67,354,817	0.6	1 法定目的税
355,104	1.5	340,881	4.0	(1) 入湯税
9,799,862	2.9	10,170,511	3.8	(2) 事業所税
56,810,043	2.2	56,843,425	0.1	(3) 都市計画税
30,144,535	0.3	30,564,410	1.4	ア) 土地
26,665,508	4.5	26,279,015	1.4	イ) 家屋
0		0		(4) 水利地益税
0		0		(5) 共同施設税
0		0		(6) 宅地開発税
0		0		2 法定外目的税
333		0	2.4	三 旧法による税
989,214,387	0.9	964,083,320	2.5	合計(一~三)
80,524,371	12.9	80,187,040	0.4	国民健康保険税
83,132,125	16.7	82,600,349	0.6	国民健康保険料
163,656,496	14.9	162,787,389	0.5	国民健康保険税・料合計

1-1-6表 市町村税収入額等 累計 の対前年度伸び率の推移

年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
平成22年度	464,816,699	5.3	390,066,500	0.3	964,083,320	2.5
平成20年度	490,908,877	0.1	388,819,012	2.5	989,214,387	0.9
平成19年度	491,358,106	13.9	379,448,549	2.5	979,974,903	7.7
平成18年度	431,483,470	9.1	370,297,807	3.9	909,510,328	2.2
平成17年度	395,341,251	7.7	385,198,040	0.1	890,003,167	3.2
平成16年度	366,910,337	1.7	385,608,984	0.5	862,704,068	1.0
平成15年度	373,325,435	3.2	387,695,013	5.0	871,421,182	4.3
平成14年度	385,606,810	3.1	408,064,078	1.6	910,607,627	0.6
平成13年度	397,893,864	0.7	401,534,212	1.7	916,556,157	0.3
平成12年度	400,838,991	2.6	394,738,430	2.3	914,139,260	2.4
平成11年度	411,501,431	3.6	404,215,835	2.9	936,327,436	0.0
平成10年度	426,945,407	9.1	392,871,569	2.8	936,608,157	3.4
平成9年度	469,919,706	5.7	381,995,792	0.2	969,843,477	3.2
平成8年度	444,701,405	0.1	381,249,239	4.3	939,905,350	1.8
平成7年度	444,996,885	4.2	365,495,009	6.3	923,394,578	4.7
平成6年度	427,050,335	12.5	343,994,418	8.1	881,930,831	3.8
平成5年度	488,171,385	3.2	318,148,312	7.3	916,393,216	1.2
平成4年度	504,307,052	3.6	296,450,626	10.9	905,317,287	6.2
平成3年度	486,751,251	6.5	267,260,499	9.8	852,412,028	7.8
平成2年度	457,046,951	8.0	243,410,872	5.4	790,413,597	7.0
平成元年度	423,050,573	12.3	230,914,220	8.4	738,974,480	7.2
昭和63年度	376,729,834	11.2	213,069,562	5.1	689,651,582	8.5
昭和62年度	338,904,567	14.7	202,765,554	6.2	635,545,364	9.9

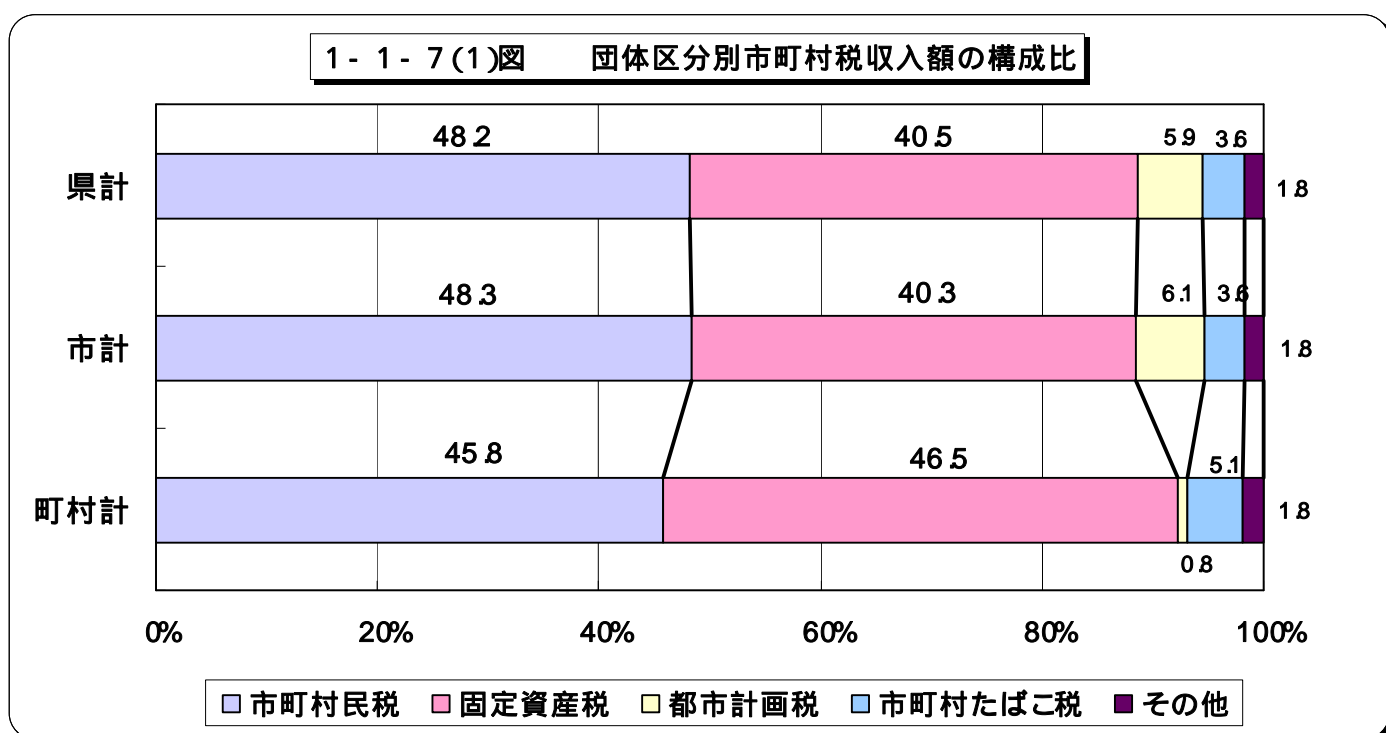
年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
昭和66年度	295,557,068	7.8	190,983,468	9.5	578,230,873	8.6
昭和60年度	274,099,330	12.3	174,347,649	8.8	532,460,473	10.2
昭和59年度	244,070,878	7.0	160,179,763	7.8	483,104,793	7.2
昭和58年度	228,010,027	9.9	148,531,819	10.7	450,662,831	9.5
昭和57年度	207,399,735	10.3	134,178,967	11.1	411,431,326	9.8
昭和56年度	187,952,286	14.6	120,814,498	6.4	374,825,679	11.1
昭和55年度	163,988,072	20.5	113,559,732	9.2	337,484,073	16.6
昭和54年度	136,141,073	19.2	103,982,950	13.4	289,337,175	14.5
昭和53年度	114,190,835	19.3	91,686,752	11.6	252,717,534	13.9
昭和52年度	95,696,645	16.9	82,139,158	13.6	221,921,223	17.1
昭和51年度	81,845,124	22.5	72,274,237	17.5	189,545,352	19.5
昭和50年度	66,823,675	4.3	61,527,880	23.3	158,585,090	6.3
昭和49年度	69,856,363	44.8	49,891,498	19.7	149,231,671	37.0
昭和48年度	48,229,549	36.3	41,697,737	30.0	108,896,189	34.0
昭和47年度	35,375,713	37.2	32,086,184	25.3	81,289,961	28.1
昭和46年度	25,790,995	33.9	25,606,525	29.2	63,467,309	34.0
昭和45年度	19,267,870	35.5	19,819,583	21.3	47,369,140	20.7
昭和44年度	14,216,130	21.5	16,337,792	28.2	39,254,187	24.5
昭和43年度	11,698,727	23.6	12,745,753	22.6	31,533,006	21.8
昭和42年度	9,463,097	28.2	10,396,769	19.3	25,899,054	24.6
昭和41年度	7,379,078	9.9	8,714,194	12.6	20,784,981	12.6
昭和40年度	6,714,814	24.4	7,737,166	13.8	18,460,609	17.6
昭和39年度	5,396,924	24.5	6,797,681	25.3	15,701,607	23.9

イ 税目別構成割合

(ア) 平成21年度決算における構成割合

平成21年度の県内市町村税収入額の税目別構成割合は、1-1-7(1)図のとおりである。これによると市町村民税が48.2%と最も高く、次いで固定資産税の40.5%、都市計画税の5.9%、市町村たばこ税3.6%の順となっている。市町村税の基幹税目は市町村民税と固定資産税であり、この2つの税で税収総額の88.7%を占めている。

また、税目別構成割合を市と町村で比較すると、市町村民税は市(48.3%)が町村(45.8%)より高い比率を示しているが、固定資産税は町村(46.5%)が市(40.3%)より高い比率を示している。



(イ) 税目別構成割合の推移

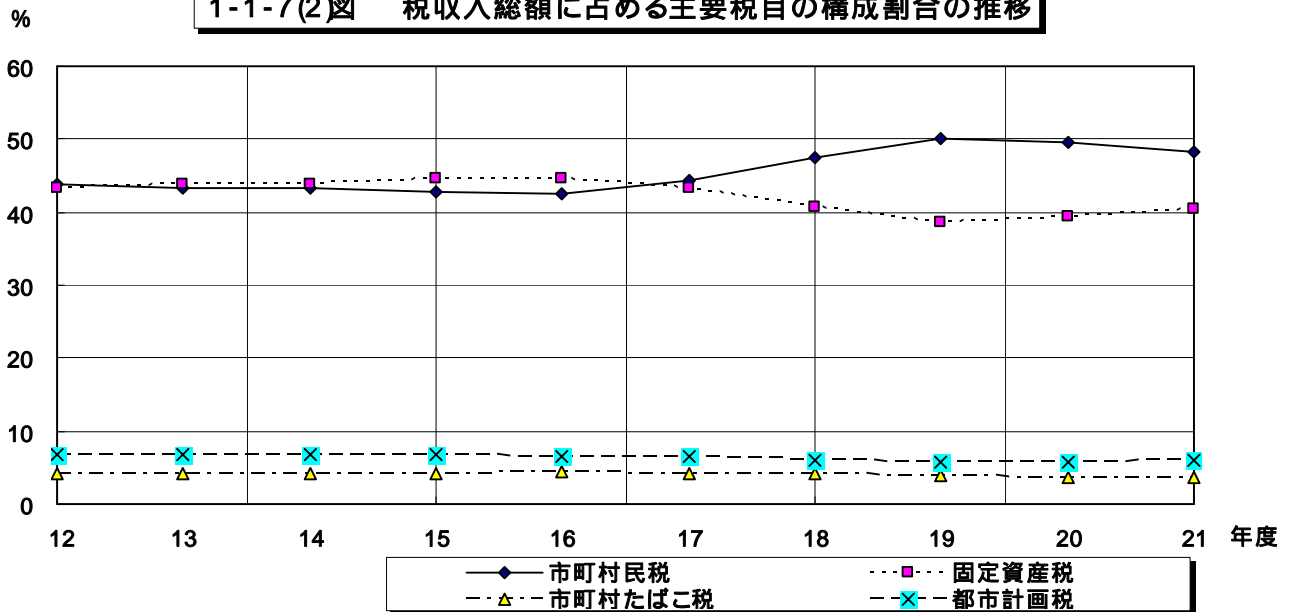
税目別構成割合の推移については、1-1-7表及び1-1-7(2)図のとおりである。市町村民税の構成割合は、平成2年度以降相対的に低下傾向にあり、17年度から19年度にかけては上昇したが、21年度は昨年度に続いて低下し、前年比で1.4ポイント減の48.2%となった。

一方、固定資産税の構成割合は9年度から16年度までは相対的に上昇した後、17年度より低下傾向を示していたが、20年度より再び上昇し、前年度比で1.2ポイント増の40.5%となった。

1- 1- 7表 税収入総額に占める税目別構成割合の推移

区分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
市町村民税	438	434	423	428	425	444	474	501	496	482
個人	366	362	361	360	351	354	378	409	414	422
法人	72	72	62	68	75	91	97	93	83	60
固定資産税	432	438	448	445	447	433	407	387	393	405
純固定資産税	429	435	445	442	443	429	404	384	390	402
土地	174	173	169	171	166	156	151	141	141	148
家屋	167	176	185	179	188	189	170	165	170	172
償却資産	87	87	91	92	90	85	83	78	79	82
交納付金	03	03	03	03	04	03	03	03	03	03
軽自動車税	67	05	05	05	06	06	06	06	06	06
市町村たばこ税	4.1	4.1	4.0	4.3	4.4	4.2	4.2	3.9	3.7	3.6
特別土地保有税	12	04	03	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
事業所税	05	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1
都市計画税	04	6.7	6.8	6.7	6.6	6.4	6.0	5.7	5.7	5.9

1-1-7(2)図 税収入総額に占める主要税目の構成割合の推移



ウ 税目別伸長状

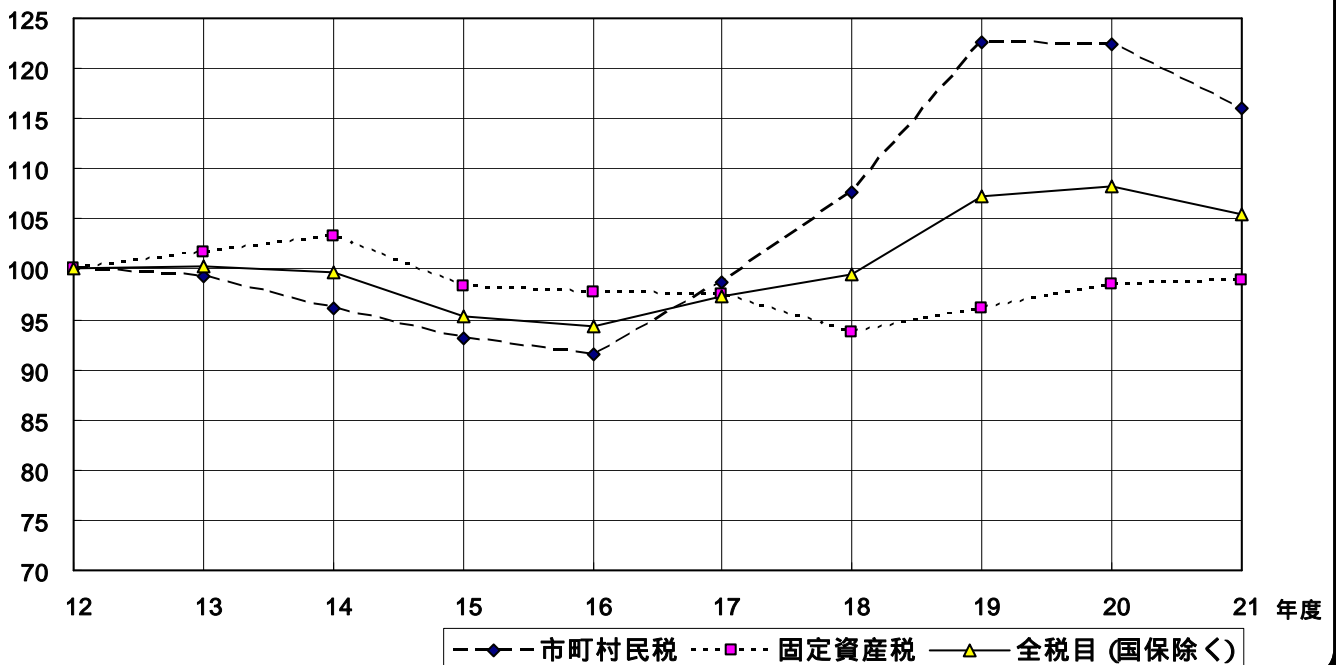
税目別伸び率を平成12年度における市町村税収入額を100とした指数で表すと、1-1-8(1)図のとおりである。これによると、21年度は市町村民税及び全税目(国保を除く)においては12年度の指数を上回っているが、固定資産税においては下回っている。

市町村民税、固定資産税の内訳は、1-1-8(2)(3)図のとおりである。市町村民税では景気変動の影響を受けやすい法人税割の変動が著しく、11年度の恒久的な減税により法人税率が引き下げられた影響で近年の企業収益の改善を受けて上昇傾向となっていたが、21年度は前年比で35.3ポイント減となった。

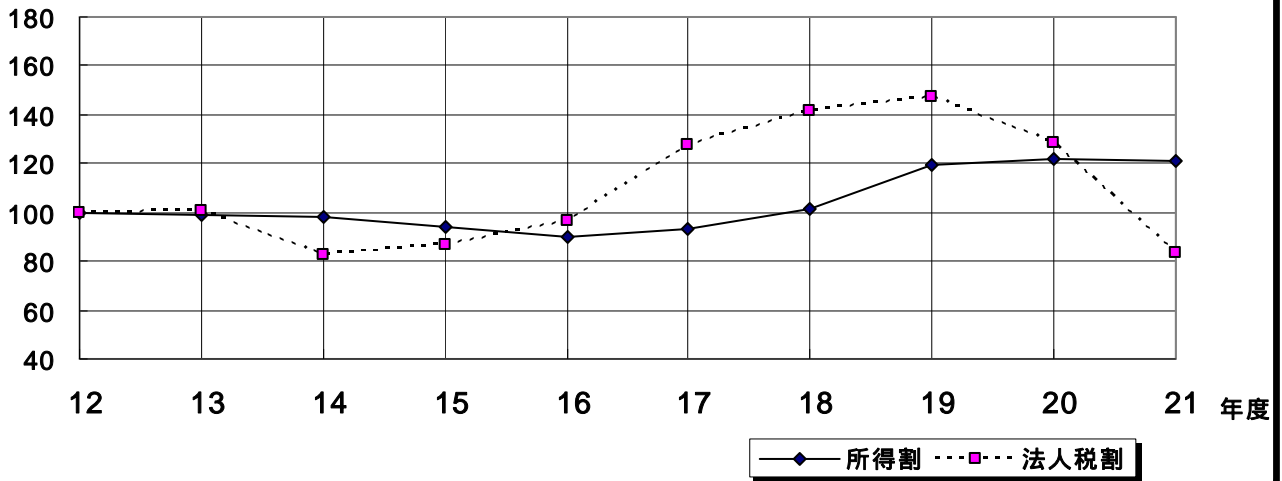
所得割については、11年度から16年度までは恒久的な減税と長引く景気低迷による所得減少の影響により低下していたが、17年度からは上昇に転じ、18年度には定率減税の1/2廃止、19年度には定率減税の全廃及び所得税から個人住民税への税源移譲があり、上昇傾向が見られる。

また、固定資産税については、土地は、12年度以前から、地価の下落や負担調整措置の影響等により、低下傾向であったが、18年度より多少持ち直し、21年度は0.3ポイント上昇した。一方、家屋は12年度、15年度及び18年度の評価替え年度は在来分家屋の経年減価の影響等によりマイナスとなっていたものの、基本的には上り基調で推移していたが、21年度は1.5ポイント減少した。償却資産については、景気低迷による設備投資の削減、法人のリスストラクチャリング等により低下傾向が続いていたが、19年度以降は上昇している。

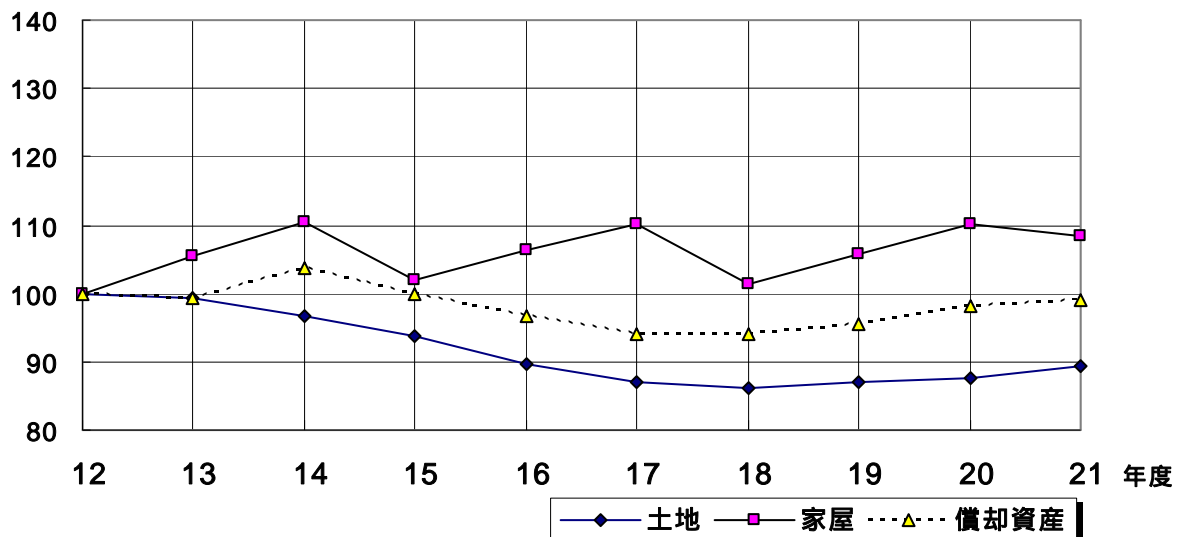
1-1-8(1)図 基幹税目及び税込総額の伸び率(平成12年度を100とした場合)



1-1-8(2)図 市町村民税収入額の伸び率 (平成12年度を100とした場合)



1-1-8(3)図 固定資産税収入額の伸び率 (平成12年度を100とした場合の数値)



(4) 税源拡充の状況

ア 超過課税の状況

平成 21年度は 24市が法人市町村民税について超過課税を実施している。内訳は、法人均等割 4市、法人税割 24市となっている。

超過課税における増収額及び近年の推移は、1- 1- 9表及び 1- 1- 9図のとおりで、平成 21年度は総額 48 億 8千 3百万円となっており 前年度と比較して 29億 9千 8百万円減少している (38%の減)。

イ 法定外税の状況

法定外普通税については、昭和 45年度から平成 11年度まで君津市、富津市において「山砂利採取税」を課税していたが、平成 12年度以降においては県内で法定外普通税を課税している団体はない。

また、平成 12年 4月に創設された法定外目的税についても、これまで県内で課税している団体はない。

1-1-9表 法人市町村民税の超過課税による増収額

(単位:百万円,%)

年度	超過課税による増収額			法人市町村民税 の収入額 B	A / B
	法人均等割	法人税割	計 A		
15	158	4,859	5,017	59,240	8.5
16	166	5,439	5,605	64,295	8.7
17	179	8,021	8,200	80,719	10.2
18	171	9,086	9,257	87,969	10.5
19	175	8,994	9,169	90,989	10.1
20	172	7,709	7,881	81,626	9.7
21	167	4,716	4,883	58,289	8.4

1- 1- 9表 法人市町村民税の超過課税による増収額の推移

